



立命館大学大学院 入学試験要項

2019

Ritsumeikan University Graduate School Application Guidelines

(2019年4月入学 / April 2019 Enrollment)

経済学研究科

Graduate School of Economics

Contents

経済学研究科の人材育成目的、 アドミッション・ポリシー	1
博士課程前期課程	
一般入学試験	2
社会人入学試験	7
外国人留学生入学試験	12
学内進学入学試験	17
APU特別受入入学試験	21
飛び級入学試験	25
博士課程後期課程	
一般入学試験	30
外国人留学生入学試験	34
「長期履修制度」に関するご案内	38
出願書類	41

注 出願される方は、出願・受験・入学手続等の注意事項について記載した「大学院入学試験要項（別冊）」もあわせてご覧ください。

TOEIC[®]、TOEFL[®]は Educational Testing Service (ETS) の登録商標です。

※TOEIC[®]テストは、TOEIC[®] LISTENING AND READINGテストへ名称変更しました。

立命館大学

経済学研究科の人材育成目的、アドミッション・ポリシー

人材育成目的

I. 研究科全体

経済学の高度な専門性を有する有為の人材を育成することを目的とします。

II. 博士課程前期課程

1. 経済理論・政策コース

経済学という世界共通の学問体系を教育することで、経済学の研究者を養成するとともに、世界に通用する論理的思考力、問題解決能力、政策提言能力を持った高度専門職業人を養成します。

2. 地域経済・地域マネジメントコース

経済理論を基礎に、地域経済の分析と政策立案、そして地域をマネジメントできる能力を涵養する教育を行います。困難に直面する地域経済の持続可能な発展のための政策提案ができる、現場に通じた官民の高度専門職業人を養成します。

3. 税理・財務コース

経済学を基礎としながら、法学や経営学との境界領域も含む、会計、税務、企業財務のスペシャリストを養成します。資格取得を支援し、時代のニーズに合った高度専門職業人を育てます。

4. Master's Program in Economic Development (MPED)

すべて英語による国際標準の経済学の教育を行い、世界を舞台に活躍する国際的専門職業人を養成します。留学生教育に加え、国際性に富んだ日本人エコノミストの養成も行います。

III. 博士課程後期課程

広い視野と深い専門性および優れた独創性を持ち、そして新たな領域の研究分野を自ら切り開いてゆくことができる高い研究力量を備えた研究者を養成します。また、世界的に高まっている博士学位を有する高度専門職業人へのニーズにこたえるため、留学生を含め国際通用力の高い論理的思考力と構想力及び創造性を持った人材を養成します。

アドミッション・ポリシー

I. 博士課程前期課程

経済学研究科は、経済学とその応用分野について深い専門知識および高い国際コミュニケーション能力を備えた、研究者や高度専門職業人を養成することを目的としています。前期課程では院生の希望する研究分野、志望する専門職領域についての多様なニーズにこたえるために、日本語による(1)経済理論・政策コース、(2)地域経済・地域マネジメントコース、(3)税理・財務コース、英語による(4)Master's Program in Economic Development (MPED)の4つのコースを設けています。各コースでの人材育成の目的を達成するため、入学時点において経済学およびその応用あるいは周辺領域について一定水準以上の専門知識とそれぞれの研究遂行のために必要な英語によるコミュニケーション能力を有し、独創的な視点から研究を進める研究者、高度専門職を目指す院生、本研究科での学習・研究の成果を自らの仕事の中で応用する意欲を持った方を求めています。

II. 博士課程後期課程

人材育成の目的を達成するために、前期課程での研究を通じて経済理論とその応用領域における深い専門知識と優れた分析手法を身につけ、自らの知的関心と構想力を駆使して経済現象を分析・研究し、国際的に評価される独創的な研究成果を生み出していく力量を潜在的に有している方を求めています。

2019年4月入学 経済学研究科博士課程前期課程 一般入学試験

I. 募集する専攻・コース、課程、入学定員および募集人数

専攻・コース		課程	入学定員	募集人数
経済学専攻	経済理論・政策コース 地域経済・地域マネジメントコース 税理・財務コース	博士課程前期課程	50名	15名

入学定員は全入学試験方式の募集人数をあわせたものです。

出願状況および試験結果によっては、合格者数は募集人数を満たさない場合があります。

II. 出願資格

つぎの(1)~(12)のいずれかに該当する者

- (1) 大学*を卒業した者または本研究科入学までに卒業する見込みの者
*学校教育法第83条の大学（わが国の大学における学部の正規の課程）
- (2) 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者または本研究科入学までに授与される見込みの者
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者または本研究科入学までに修了する見込みの者
- (4) 外国の大学その他の外国の学校（*1）において、修業年限が3年（医学を履修する博士課程、歯学を履修する博士課程、薬学を履修する博士課程または獣医学を履修する博士課程への入学については、5年）以上である課程を修了すること（*2）により、学士の学位に相当する学位を授与された者または本研究科入学までに授与される見込みの者（平成28年文部科学省令第19号）
- (5) 外国の学校が行う通信教育をわが国において履修することにより当該国の学校教育における16年の課程を修了した者または本研究科入学までに修了する見込みの者
- (6) わが国において、文部科学大臣が外国の大学相当として指定した外国の学校の課程を修了した者または本研究科入学までに修了する見込みの者
- (7) 文部科学大臣が指定する専修学校の専門課程を文部科学大臣が定める日以後に修了した者または本研究科入学までに修了する見込みの者
- (8) 旧制大学等を修了した者（昭和28年文部省告示第5号第1号～第4号、昭和30年文部省告示第39号第1号）
- (9) 防衛大学校、海上保安大学校、気象大学校など、各省大学校を修了した者または本研究科入学までに修了する見込みの者（昭和28年文部省告示第5号第5号～第9号、昭和30年文部省告示第39号第2号）
- (10) 教育職員免許法による小学校、中学校、高等学校もしくは幼稚園の教諭もしくは養護教諭の専修免許状または一種免許状を有する者もしくは本研究科入学までに取得する見込みの者で22歳以上の者もしくは本研究科入学までに22歳に達する者、その他教育職員免許状を有する文部科学大臣の指定した者（本研究科入学までに指定の要件を満たす見込みの者を含む）（昭和28年文部省告示第5号第10号～第12号）
- (11) 飛び級入学により大学院に入学した者であって、本学大学院において大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者（*3）
- (12) 本学大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、22歳以上の者または本研究科入学までに22歳に達する者（*4）

- * 1 教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府または関係機関の認証を受けた者による評価を受けたものまたはこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限ります。
- * 2 当該外国の学校が行う通信教育における授業科目をわが国において履修することにより当該課程を修了することおよび当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であつて前号（* 1）の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含みます。
- * 3 (1)に該当する可能性がある場合は、本学大学院における教育をうけるにふさわしい学力があるかどうか個別審査を行いますので、「大学院入学試験要項（別冊）」19ページを参照のうえ、所定の期日までに必要な手続きをとってください。
- * 4 (2)に該当する可能性がある場合は、出願に先立ち事前に大学を卒業した者と同等以上の学力があるかどうか個別審査を行いますので、「大学院入学試験要項（別冊）」19ページを参照のうえ、所定の期日までに必要な手続きをとってください。

※外国の学校教育課程の年数や取得した学位の取扱い等、上記に該当するかどうか少しでも疑問や不明な点がある場合は、必ず事前の個別審査申出期限前（「大学院入学試験要項（別冊）」22ページを参照）に本研究科の事務室（経済学部事務室）に照会してください。

※最終学歴が中国の大学の専科（3年制）の場合は、個別審査が必要です。必ず事前の個別審査申出期限前（「大学院入学試験要項（別冊）」22ページを参照）に本研究科の事務室（経済学部事務室）に照会してください。

※出願資格において「見込み」で受験し、合格した者が、その出願資格を入学前日の2019年3月31日までに満たせない場合は、入学を許可しません（「見込み」のまま入学することはできません）。

Ⅲ. 出願期間

	試験日	出願期間
11月実施入学試験	2018年11月4日（日）	2018年9月7日（金）～2018年10月5日（金）
2月実施入学試験	2019年2月10日（日）	2018年12月7日（金）～2019年1月11日（金）

※出願書類の提出は、郵送に限ります（出願期間最終日の消印有効です）。

※「Ritsu-Mate」での出願登録は、出願開始日の10：00（日本時間）から可能です。

Ⅳ. 出願方法

※出願上の注意は「大学院入学試験要項（別冊）」13ページを参照してください。

出願期間内に検定料を納入のうえ、所定の出願書類を郵送してください。出願書類の一部は「Ritsu-Mate」での入力となります。「Ritsu-Mate」で入力した出願書類はプリントアウトし、その他の出願書類とともに一括して郵送してください。

1. 出願書類

	書類名	内容	様式等
(1)	入学試験志願票	「Ritsu-Mate」で出願情報入力後にプリントアウトしたもの	
(2)	外国籍志願者情報	日本国籍を有しない者（特別永住者を除く）のみ該当する部分を記入してください	様式 GS 1
(3)	最終学校の成績証明書 および卒業（見込）証明書	出願資格に関わる出身学校のものを提出してください ※詳細は「大学院入学試験要項（別冊）」13ページを参照してください	原本を提出してください

	書類名	内容	様式等
(4)	志望理由書	以下の項目を日本語で記載してください 1. 氏名 2. 志望する課程 「博士課程前期課程」と記載 3. 志望するコース 「経済理論・政策コース」、「地域経済・地域マネジメントコース」もしくは「税理・財務コース」を記載 4. 希望する受験科目 経済理論・政策コースおよび地域経済・地域マネジメントコース志願者で、論述試験を受ける者は、当日受験する科目を「社会経済学」もしくは「ミクロ経済学・マクロ経済学」から選択 5. 経済学研究科を志望する理由(1,200字以内)	様式自由 A4用紙(横書き) ※パソコン・ワープロなどで作成してください
(5)	研究計画書	以下の項目を日本語で記載してください 1. 氏名 2. 志望するコース 「経済理論・政策コース」、「地域経済・地域マネジメントコース」もしくは「税理・財務コース」を記載 3. 希望する研究テーマ 4. 大学院入学後希望する研究分野・研究計画 (2,400字以内)	様式自由 A4用紙(横書き) ※パソコン・ワープロなどで作成してください
(6)	提出論文審査申請書	提出論文審査を選択した者のみ 日本語で作成すること	様式 EC 2
(7)	経済に関する演習論文、卒業論文またはそれらに準ずる単独論文	提出論文審査を選択した者のみ 日本語の場合…10,000字以上 英語の場合…4,000words以上 使用言語は日本語、英語のみとします	
(8)	英語能力を客観的に示す材料*1 (TOEFL®テスト、TOEIC® LISTENING AND READINGテストの成績表)	外国語試験の免除を申請する者のみ	コピー可
(9)	経済学検定試験の成績証明書または成績通知書*2	論述試験の免除を申請する者のみ	コピー可
(10)	学位授与証明書もしくは、学位授与申請受理証明書	Ⅱ. 出願資格(2)で出願する場合のみ	原本を提出してください
(11)	教育職員免許状のコピー	Ⅱ. 出願資格(10)で出願する場合のみ	
(12)	旅券(パスポート)の氏名・生年月日が記載されたページのコピー	出願時に有効期限内の旅券(パスポート)を取得している日本国籍を有しない者のみ ※特別永住者を除く	
(13)	教育部学歴證書電子注冊備案表もしくは、教育部学籍在線検証報告	・中国(台湾、香港、マカオを除く)の大学または大学院を卒業(修了)した者は、教育部学歴證書電子注冊備案表(‘教育部学历证书电子注册备案表’)を印刷したもの ・中国(台湾、香港、マカオを除く)の大学または大学院に在学中の者は、教育部学籍在線検証報告(‘教育部学籍在线验证报告’)を印刷したもの ※詳細は「大学院入学試験要項(別冊)」15ページを参照してください	どちらも証明書の言語表記は英文版のもの
(14)	長期履修制度申請書	長期履修制度による入学を希望する者のみ ※詳細は38ページを参照してください ※長期履修制度を利用するためには出願時に申請する必要があります	様式 EC 3

- * 1 TOEFL®テスト、TOEIC® LISTENING AND READINGテストのスコアについては、出願開始日から起算して過去2年以内に受験したものである場合のみ、出願資格として認めます。
- * 2 経済学検定試験「ERE」または「EREマイクロ・マクロ」の成績ランクについては、出願開始日から起算して過去2年以内に受験したものである場合のみ、出願資格として認めます。

2. 出願書類の提出について

出願書類の提出は郵送に限ります。

(1) 日本国内から出願する場合

- ①市販の封筒（A4サイズの書類が入るもの）を用意してください。
- ②「Ritsu-Mate」から「宛名ラベル」をダウンロードして印刷してください。
- ③②の「宛名ラベル」を①の封筒に貼付し、出願書類を一括して封入したうえで「簡易書留速達郵便」にて送付してください（郵便局窓口から送付すること。ポストへの投函不可）。

(2) 日本国外から出願する場合

- ①市販の封筒（A4サイズの書類が入るもの）を用意してください。
- ②①の封筒に必要事項を記入のうえ出願書類を一括して封入し、国際スピード郵便（EMS）等、航空扱いの国際宅配便等配送状況を確認できる方法で送付してください。

3. 出願書類提出先

立命館大学 大学院入学試験 経済学部事務室

〒525-8577 滋賀県草津市野路東1-1-1

電話 (077) 561-3940 (直通)

4. 出願上の注意事項

- (1) 外国籍の者が、出願書類に記載する氏名・生年月日は、旅券（パスポート）の記載どおりに記入してください。
- (2) 一旦提出された書類は理由の如何にかかわらず返却しません。

V. 入学検定料

35,000円

※出願期間内に納入してください。

※納入は、クレジットカード、コンビニエンスストア、Paypal、Alipayもしくは海外送金を利用してください。詳細は「大学院入学試験要項（別冊）」15ページを参照してください。

VI. 受験票

受験票は試験日の約1週間前から「Ritsu-Mate」よりダウンロードできます。プリントアウトしたうえで試験当日に持参してください（「大学院入学試験要項（別冊）」11ページ参照）。

VII. 選考方法・試験科目

(1) 選考方法

書類選考、学科試験および面接試験を総合評価し合格者を決定します。

つぎの①、②のいずれかの選考方法を選択してください。

- ① 学科試験（提出論文審査、外国語（英語））、面接試験
- ② 学科試験（論述試験、外国語（英語））、面接試験

(2) 試験科目

学科試験	提出論文審査	出願時に提出された経済に関する論文により審査を行います。 (100点)
	提出論文審査 または 論述試験	各自が志望するコースの問題を選択して解答。 【経済理論・政策コース】【地域経済・地域マネジメントコース】 社会経済学分野、ミクロ経済学・マクロ経済学分野から出題します（分野選択は事前届出制です。試験当日に変更はできません）。 【税理・財務コース】 租税制度・財政学分野から出題します。 ※経済理論・政策コースおよび地域経済・地域マネジメントコース受験者は、出願開始日から起算して過去2年以内に受験した経済学検定試験「ERE」または「EREミクロ・マクロ」の成績ランクがB ⁺ 以上の場合、論述試験を免除します。 (100点) 【80分】
	外国語（英語）	英語 ※一般的な英和辞書の携行を認めます（経済用語辞書、電子辞書の携行は認めません）。 ※出願開始日から起算して過去2年以内に受験したTOEFL iBT [®] テスト61点以上、またはTOEIC [®] LISTENING AND READINGテスト600点以上の基準を満たす者は、学科試験の『外国語（英語）』を免除します。 (100点) 【80分】
面接試験	志望動機、学習・研究計画、経済学の知識・理論、提出された論文の内容等について日本語で行います。	

VII. 試験日・試験時間割

試験日	入室・説明	第1時限 論述試験	第2時限 外国語（英語） 試験	第3時限 面接試験
2018年11月4日（日）	9：20～9：30	9：30～10：50	11：10～12：30	13：30～
2019年2月10日（日）				

IX. 試験会場

立命館大学 びわこ・くさつキャンパス（詳細は「Ritsu-Mate」にてお知らせします）

X. 合格発表

可否結果は「Ritsu-Mate」ならびに「大学院入試情報サイト」で発表します。また、可否結果および入学手続き書類は、入学試験志願票に記載されている住所宛に合格発表日当日に発送します。

	合格発表日	発表時間
11月実施入学試験	2018年11月22日（木）	10：00
2月実施入学試験	2019年2月22日（金）	

※「大学院入試情報サイト」上の合格者受験番号一覧の掲示については「大学院入学試験要項（別冊）」28ページを参照してください。

XI. 入学手続（案内）

「大学院入学試験要項（別冊）」29ページを参照してください。

2019年4月入学 経済学研究科博士課程前期課程 社会人入学試験

I. 募集する専攻・コース、課程、入学定員および募集人数

専攻・コース		課程	入学定員	募集人数
経済学専攻	経済理論・政策コース 地域経済・地域マネジメントコース 税理・財務コース	博士課程前期課程	50名	10名

入学定員は全入学試験方式の募集人数をあわせたものです。

出願状況および試験結果によっては、合格者数は募集人数を満たさないことがあります。

II. 出願資格

つぎの〈資格1〉、〈資格2〉の両方に該当する者

〈資格1〉

つぎの(1)、(2)のいずれかに該当する者

- (1) 入学時点で2年以上の職業経験等を有している者
- (2) 弁護士、司法書士、弁理士、公認会計士、税理士などの資格を有する者

〈資格2〉

つぎの(1)~(12)のいずれかに該当する者

- (1) 大学*を卒業した者または本研究科入学までに卒業する見込みの者
*学校教育法第83条の大学（わが国の大学における学部の正規の課程）
- (2) 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者または本研究科入学までに授与される見込みの者
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者または本研究科入学までに修了する見込みの者
- (4) 外国の大学その他の外国の学校（*1）において、修業年限が3年（医学を履修する博士課程、歯学を履修する博士課程、薬学を履修する博士課程または獣医学を履修する博士課程への入学については、5年）以上である課程を修了すること（*2）により、学士の学位に相当する学位を授与された者または本研究科入学までに授与される見込みの者（平成28年文部科学省令第19号）
- (5) 外国の学校が行う通信教育をわが国において履修することにより当該国の学校教育における16年の課程を修了した者または本研究科入学までに修了する見込みの者
- (6) わが国において、文部科学大臣が外国の大学相当として指定した外国の学校の課程を修了した者または本研究科入学までに修了する見込みの者
- (7) 文部科学大臣が指定する専修学校の専門課程を文部科学大臣が定める日以後に修了した者または本研究科入学までに修了する見込みの者
- (8) 旧制大学等を修了した者（昭和28年文部省告示第5号第1号~第4号、昭和30年文部省告示第39号第1号）
- (9) 防衛大学校、海上保安大学校、気象大学校など、各省大学校を修了した者または本研究科入学までに修了する見込みの者（昭和28年文部省告示第5号第5号~第9号、昭和30年文部省告示第39号第2号）
- (10) 教育職員免許法による小学校、中学校、高等学校もしくは幼稚園の教諭もしくは養護教諭の専修免許状または一種免許状を有する者もしくは本研究科入学までに取得する見込みの者で22歳

以上の者もしくは本研究科入学までに22歳に達する者、その他教育職員免許状を有する文部科学大臣の指定した者（本研究科入学までに指定の要件を満たす見込みの者を含む）（昭和28年文部省告示第5号第10号～第12号）

- (11) 飛び級入学により大学院に入学した者であって、本学大学院において大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者（*3）
- (12) 本学大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、22歳以上の者または本研究科入学までに22歳に達する者（*4）

- *1 教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府または関係機関の認証を受けた者による評価を受けたものまたはこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限ります。
- *2 当該外国の学校が行う通信教育における授業科目をわが国において履修することにより当該課程を修了することおよび当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号（*1）の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含みます。
- *3 (11)に該当する可能性がある場合は、本学大学院における教育を受けるにふさわしい学力があるかどうか個別審査を行いますので、「大学院入学試験要項（別冊）」19ページを参照のうえ、所定の期日までに必要な手続きをとってください。
- *4 (12)に該当する可能性がある場合は、出願に先立ち事前に大学を卒業した者と同等以上の学力があるかどうか個別審査を行いますので、「大学院入学試験要項（別冊）」19ページを参照のうえ、所定の期日までに必要な手続きをとってください。

※外国の学校教育課程の年数や取得した学位の取扱い等、上記に該当するかどうか少しでも疑問や不明な点がある場合は、必ず事前の個別審査申出期限前（「大学院入学試験要項（別冊）」22ページを参照）に本研究科の事務室（経済学部事務室）に照会してください。

※最終学歴が中国の大学の専科（3年制）の場合は、個別審査が必要です。必ず事前の個別審査申出期限前（「大学院入学試験要項（別冊）」22ページを参照）に本研究科の事務室（経済学部事務室）に照会してください。

※出願資格において「見込み」で受験し、合格した者が、その出願資格を入学前日の2019年3月31日までに満たせない場合は、入学を許可しません（「見込み」のまま入学することはできません）。

Ⅲ. 出願期間

	試験日	出願期間
11月実施入学試験	2018年11月4日（日）	2018年9月7日（金）～2018年10月5日（金）
2月実施入学試験	2019年2月10日（日）	2018年12月7日（金）～2019年1月11日（金）

※出願書類の提出は、郵送に限ります（出願期間最終日の消印有効です）。

※「Ritsu-Mate」での出願登録は、出願開始日の10：00（日本時間）から可能です。

Ⅳ. 出願方法

※出願上の注意は「大学院入学試験要項（別冊）」13ページを参照してください。

出願期間内に検定料を納入のうえ、所定の出願書類を郵送してください。出願書類の一部は「Ritsu-Mate」での入力となります。「Ritsu-Mate」で入力した出願書類はプリントアウトし、その他の出願書類とともに一括して郵送してください。

1. 出願書類

	書類名	内容	様式等
(1)	入学試験志願票	「Ritsu-Mate」で出願情報入力後にプリントアウトしたもの	
(2)	外国籍志願者情報	日本国籍を有しない者（特別永住者を除く）のみ該当する部分を記入してください	様式 GS 1
(3)	最終学校の成績証明書 および卒業（見込）証明書	出願資格に関わる出身学校のものを提出してください ※詳細は「大学院入学試験要項（別冊）」13ページを参照してください	原本を提出してください
(4)	履歴書		市販用紙
(5)	志望理由書	以下の項目を日本語で記載してください 1. 氏名 2. 志望する課程 「博士課程前期課程」と記載 3. 志望するコース 「経済理論・政策コース」、「地域経済・地域マネジメントコース」もしくは「税理・財務コース」を記載 4. 経済学研究科を志望する理由(1,200字以内)	様式自由 A4用紙（横書き） ※パソコン・ワープロなどで作成してください
(6)	研究計画書	以下の項目を日本語で記載してください 1. 氏名 2. 志望するコース 「経済理論・政策コース」、「地域経済・地域マネジメントコース」もしくは「税理・財務コース」を記載 3. 希望する研究テーマ 4. 大学院入学後希望する研究分野・研究計画（2,400字以内）	様式自由 A4用紙（横書き） ※パソコン・ワープロなどで作成してください
(7)	資格を所有していることを証明する書類（身分証明書など）のコピー	Ⅱ. 出願資格《資格1》の(2)に該当する者のみ	
(8)	学位授与証明書もしくは、学位授与申請受理証明書	Ⅱ. 出願資格《資格2》の(2)に該当する者のみ	原本を提出してください
(9)	教育職員免許状のコピー	Ⅱ. 出願資格《資格2》の(10)に該当する者のみ	
(10)	旅券（パスポート）の氏名・生年月日が記載されたページのコピー	出願時に有効期限内の旅券（パスポート）を取得している日本国籍を有しない者のみ ※特別永住者を除く	
(11)	教育部學歷證書電子注冊備案表もしくは、教育部学籍在線驗證報告	・中国（台湾、香港、マカオを除く）の大学または大学院を卒業（修了）した者は、教育部學歷證書電子注冊備案表（‘教育部学历证书电子注册备案表’）を印刷したもの ・中国（台湾、香港、マカオを除く）の大学または大学院に在学中の者は、教育部学籍在線驗證報告（‘教育部学籍在线验证报告’）を印刷したもの ※詳細は「大学院入学試験要項（別冊）」15ページを参照してください	どちらも証明書の言語表記は英文版のもの

(12)	長期履修制度申請書	長期履修制度による入学を希望する者のみ ※詳細は38ページを参照してください ※長期履修制度を利用するためには出願時に申請する必要があります	様式 EC 3
------	-----------	--	---------

2. 出願書類の提出について

出願書類の提出は郵送に限ります。

(1) 日本国内から出願する場合

- ①市販の封筒（A4サイズの書類が入るもの）を用意してください。
- ②「Ritsu-Mate」から「宛名ラベル」をダウンロードして印刷してください。
- ③②の「宛名ラベル」を①の封筒に貼付し、出願書類を一括して封入したうえで「簡易書留速達郵便」にて送付してください（郵便局窓口から送付すること。ポストへの投函不可）。

(2) 日本国外から出願する場合

- ①市販の封筒（A4サイズの書類が入るもの）を用意してください。
- ②①の封筒に必要事項を記入のうえ出願書類を一括して封入し、国際スピード郵便（EMS）等、航空扱いの国際宅配便等配送状況を確認できる方法で送付してください。

3. 出願書類提出先

立命館大学 大学院入学試験 経済学部事務室
〒525-8577 滋賀県草津市野路東 1-1-1
電話 (077) 561-3940 (直通)

4. 出願上の注意事項

- (1) 外国籍の者が、出願書類に記載する氏名・生年月日は、旅券（パスポート）の記載どおりに記入してください。
- (2) 一旦提出された書類は理由の如何にかかわらず返却しません。

V. 入学検定料

35,000円

※出願期間内に納入してください。

※納入は、クレジットカード、コンビニエンスストア、Paypal、Alipayもしくは海外送金を利用してください。詳細は「大学院入学試験要項（別冊）」15ページを参照してください。

VI. 受験票

受験票は試験日の約1週間前から「Ritsu-Mate」よりダウンロードできます。プリントアウトしたうえで試験当日に持参してください（「大学院入学試験要項（別冊）」11ページ参照）。

VII. 選考方法・試験科目

書類選考、学科試験および面接試験を総合評価し合格者を決定します。

学科試験	小論文〔資料読解を含む〕	(100点) 【80分】
面接試験	志望動機、学習・研究計画、経済学の知識・理論について	

VIII. 試験日・試験時間割

試験日	入室・説明	第1時限 筆記試験	第2時限 面接試験
2018年11月4日(日)	9:20~9:30	9:30~10:50	11:30~
2019年2月10日(日)			

IX. 試験会場

立命館大学 びわこ・くさつキャンパス（詳細は「Ritsu-Mate」にてお知らせします）

X. 合格発表

合否結果は「Ritsu-Mate」ならびに「大学院入試情報サイト」で発表します。また、合否結果および入学手続き書類は、入学試験志願票に記載されている住所宛に合格発表日当日に発送します。

	合格発表日	発表時間
11月実施入学試験	2018年11月22日(木)	10:00
2月実施入学試験	2019年2月22日(金)	

※「大学院入試情報サイト」上の合格者受験番号一覧の掲示については「大学院入学試験要項（別冊）」28ページを参照してください。

XI. 入学手続（案内）

「大学院入学試験要項（別冊）」29ページを参照してください。

2019年4月入学 経済学研究科博士課程前期課程 外国人留学生入学試験

I. 募集する専攻・コース、課程、入学定員および募集人数

専攻・コース		課程	入学定員	募集人数
経済学専攻	経済理論・政策コース 地域経済・地域マネジメントコース 税理・財務コース	博士課程前期課程	50名	若干名

入学定員は全入学試験方式の募集人数をあわせたものです。

出願状況および試験結果によっては、合格者数は募集人数を満たさない場合があります。

II. 出願資格

わが国における「留学」の在留資格を有する者または本研究科入学までに取得する予定の者で、つぎの(1)～(11)のいずれかに該当する者

- (1) 大学*を卒業した者または本研究科入学までに卒業する見込みの者
*学校教育法第83条の大学（わが国の大学における学部の正規の課程）
- (2) 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者または本研究科入学までに授与される見込みの者
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者または本研究科入学までに修了する見込みの者
- (4) 外国の大学その他の外国の学校（*1）において、修業年限が3年（医学を履修する博士課程、歯学を履修する博士課程、薬学を履修する博士課程または獣医学を履修する博士課程への入学については、5年）以上である課程を修了すること（*2）により、学士の学位に相当する学位を授与された者または本研究科入学までに授与される見込みの者（平成28年文部科学省令第19号）
- (5) 外国の学校が行う通信教育をわが国において履修することにより当該国の学校教育における16年の課程を修了した者または本研究科入学までに修了する見込みの者
- (6) わが国において、文部科学大臣が外国の大学相当として指定した外国の学校の課程を修了した者または本研究科入学までに修了する見込みの者
- (7) 文部科学大臣が指定する専修学校の専門課程を文部科学大臣が定める日以後に修了した者または本研究科入学までに修了する見込みの者
- (8) 旧制大学等を修了した者（昭和28年文部省告示第5号第1号～第4号、昭和30年文部省告示第39号第1号）
- (9) 教育職員免許法による小学校、中学校、高等学校もしくは幼稚園の教諭もしくは養護教諭の専修免許状または一種免許状を有する者もしくは本研究科入学までに取得する見込みの者で22歳以上の者もしくは本研究科入学までに22歳に達する者、その他教育職員免許状を有する文部科学大臣の指定した者（本研究科入学までに指定の要件を満たす見込みの者を含む）（昭和28年文部省告示第5号第10号～第12号）
- (10) 飛び級入学により大学院に入学した者であって、本学大学院において大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者（*3）
- (11) 本学大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、22歳以上の者または本研究科入学までに22歳に達する者（*4）

- * 1 教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府または関係機関の認証を受けた者による評価を受けたものまたはこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限ります。
- * 2 当該外国の学校が行う通信教育における授業科目をわが国において履修することにより当該課程を修了することおよび当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であつて前号（* 1）の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含みます。
- * 3 (10)に該当する可能性がある場合は、本学大学院における教育をうけるにふさわしい学力があるかどうか個別審査を行いますので、「大学院入学試験要項（別冊）」19ページを参照のうえ、所定の期日までに必要な手続きをとってください。
- * 4 (11)に該当する可能性がある場合は出願に先立ち事前に大学を卒業した者と同等以上の学力があるかどうか個別審査を行いますので、「大学院入学試験要項（別冊）」19ページを参照のうえ、所定の期日までに必要な手続きをとってください。

※外国の学校教育課程の年数や取得した学位の取扱い等、上記に該当するかどうか少しでも疑問や不明な点がある場合は、必ず事前の個別審査申出期限前（「大学院入学試験要項（別冊）」22ページを参照）に本研究科の事務室（経済学部事務室）に照会してください。

※大学院の授業内容を理解できる程度の日本語能力を必要とします。

※最終学歴が中国の大学の専科（3年制）の場合は、個別審査が必要です。必ず事前の個別審査申出期限前（「大学院入学試験要項（別冊）」22ページを参照）に本研究科の事務室（経済学部事務室）に照会してください。

※出願資格において「見込み」で受験し、合格した者が、その出願資格を入学前日の2019年3月31日までに満たせない場合は、入学を許可しません（「見込み」のまま入学することはできません）。

Ⅲ. 出願期間

	試験日	出願期間
11月実施入学試験	2018年11月4日（日）	2018年9月7日（金）～2018年10月5日（金）
2月実施入学試験	2019年2月10日（日）	2018年12月7日（金）～2019年1月11日（金）

※出願書類の提出は、郵送に限ります（出願期間最終日の消印有効です）。

※「Ritsu-Mate」での出願登録は、出願開始日の10：00（日本時間）から可能です。

Ⅳ. 出願方法

※出願上の注意は「大学院入学試験要項（別冊）」13ページを参照してください。

出願期間内に検定料を納入のうえ、所定の出願書類を郵送してください。出願書類の一部は「Ritsu-Mate」での入力となります。「Ritsu-Mate」で入力した出願書類はプリントアウトし、その他の出願書類とともに一括して郵送してください。

1. 出願書類

	書類名	内容	様式等
(1)	入学試験志願票	「Ritsu-Mate」で出願情報入力後にプリントアウトしたもの	
(2)	外国籍志願者情報	該当する部分を記入してください	様式 GS 1
(3)	最終学校の成績証明書 および卒業（見込）証明書	出願資格に関わる出身学校のものを出願してください ※詳細は「大学院入学試験要項（別冊）」13ページを参照してください	原本を提出してください
(4)	学校長、所属機関の長、 またはそれに代わるもの （指導教員等）が発行する 推薦書	提出は任意です	様式自由
(5)	日本語能力認定書	ただし、国際交流基金、日本国際教育支援協会が運営する「日本語能力試験」の「日本語能力試験認定結果および成績に関する証明書」N1レベルを提出すれば、様式GS 2の提出は不要です * 1	様式 GS 2
(6)	志望理由書	以下の項目を日本語で記載してください 1. 氏名 2. 志望する課程 「博士課程前期課程」と記載 3. 志望するコース 「経済理論・政策コース」、「地域経済・地域マネジメントコース」もしくは「税理・財務コース」を記載 4. 希望する受験科目 経済理論・政策コースおよび地域経済・地域マネジメントコース志願者で、論述試験を受ける者は、当日受験する科目を「社会経済学」もしくは「ミクロ経済学・マクロ経済学」から選択 5. 経済学研究科を志望する理由(1,200字以内)	様式自由 A4用紙（横書き） ※パソコン・ワープロなどで作成してください
(7)	研究計画書	以下の項目を日本語で記載してください 1. 氏名 2. 志望するコース 「経済理論・政策コース」、「地域経済・地域マネジメントコース」もしくは「税理・財務コース」を記載 3. 希望する研究テーマ 4. 大学院入学後希望する研究分野・研究計画（2,400字以内）	様式自由 A4用紙（横書き） ※パソコン・ワープロなどで作成してください
(8)	提出論文審査申請書	提出論文審査を選択した者のみ 日本語で作成すること	様式 EC 2
(9)	経済に関する演習論文、 卒業論文またはそれらに 準ずる単独論文	提出論文審査を選択した者のみ 日本語の場合…10,000字以上 英語の場合…4,000words以上 使用言語は日本語、英語のみとします	
(10)	経済学検定試験の成績証明書 または成績通知書* 2	論述試験の免除を申請する者のみ	コピー可
(11)	学位授与証明書もしくは、 学位授与申請受理証明書	Ⅱ. 出願資格(2)で出願する場合のみ	原本を提出してください
(12)	教育職員免許状のコピー	Ⅱ. 出願資格(9)で出願する場合のみ	
(13)	旅券（パスポート）の氏名・生年月日が記載された ページのコピー	出願時に有効期限内の旅券（パスポート）を取得している者のみ	

14)	教育部學歷證書電子注冊備案表もしくは、教育部学籍在線驗證報告	<ul style="list-style-type: none"> ・中国（台湾、香港、マカオを除く）の大学または大学院を卒業（修了）した者は、教育部學歷證書電子注冊備案表（‘教育部学历证书电子注册备案表’）を印刷したもの ・中国（台湾、香港、マカオを除く）の大学または大学院に在学中の者は、教育部学籍在線驗證報告（‘教育部学籍在线验证报告’）を印刷したもの ※詳細は「大学院入学試験要項（別冊）」15ページを参照してください	どちらも証明書の言語表記は英文版のもの
15)	長期履修制度申請書	長期履修制度による入学を希望する者のみ ※詳細は38ページを参照してください ※長期履修制度を利用するためには出願時に申請する必要があります	様式 EC 3

- * 1 「日本語能力試験認定結果および成績に関する証明書」N1レベルの提出については、出願開始日から起算して過去2年以内に受験したものである場合のみ認めます。
- * 2 経済学検定試験「ERE」または「EREミクロ・マクロ」の成績ランクについては、出願開始日から起算して過去2年以内に受験したものである場合のみ、出願資格として認めます。

2. 出願書類の提出について

出願書類の提出は郵送に限ります。

(1) 日本国内から出願する場合

- ①市販の封筒（A4サイズの書類が入るもの）を用意してください。
- ②「Ritsu-Mate」から「宛名ラベル」をダウンロードして印刷してください。
- ③②の「宛名ラベル」を①の封筒に貼付し、出願書類を一括して封入したうえで「簡易書留速達郵便」にて送付してください（郵便局窓口から送付すること。ポストへの投函不可）。

(2) 日本国外から出願する場合

- ①市販の封筒（A4サイズの書類が入るもの）を用意してください。
- ②①の封筒に必要事項を記入のうえ出願書類を一括して封入し、国際スピード郵便（EMS）等、航空扱いの国際宅配便等配送状況を確認できる方法で送付してください。

3. 出願書類提出先

立命館大学 大学院入学試験 経済学部事務室
〒525-8577 滋賀県草津市野路東1-1-1
電話 (077) 561-3940 (直通)

4. 出願上の注意事項

- (1) 出願書類に記載する氏名・生年月日は、旅券（パスポート）の記載どおりに記入してください。
- (2) 一旦提出された書類は理由の如何にかかわらず返却しません。

V. 入学検定料

35,000円

※出願期間内に納入してください。

※納入は、クレジットカード、コンビニエンスストア、Paypal、Alipayもしくは海外送金を利用してください。詳細は「大学院入学試験要項（別冊）」15ページを参照してください。

VI. 受験票

受験票は試験日の約1週間前から「Ritsu-Mate」よりダウンロードできます。プリントアウトしたうえで試験当日に持参してください（「大学院入学試験要項（別冊）」11ページ参照）。

VII. 選考方法・試験科目

(1) 選考方法

書類選考、学科試験および面接試験を総合評価し合格者を決定します。

つぎの①、②のいずれかを選択してください

- ① 学科試験（提出論文審査）、面接試験
- ② 学科試験（論述試験）、面接試験

(2) 試験科目

学科試験	提出論文審査	出願時に提出された経済に関する論文により審査を行います。 (100点)
	提出論文審査 または 論述試験	各自が志望するコースの問題を選択して解答。 【経済理論・政策コース】【地域経済・地域マネジメントコース】 社会経済学分野、ミクロ経済学・マクロ経済学分野から出題します（分野選択は事前届出制です。試験当日に変更はできません）。 【税理・財務コース】 租税制度・財政学分野から出題します。 ※経済理論・政策コースおよび地域経済・地域マネジメントコース受験者は、出願開始日から起算して過去2年以内に受験した経済学検定試験「ERE」または「EREミクロ・マクロ」の成績ランクがB ⁺ 以上の場合、論述試験を免除します。 (100点)【80分】
面接試験		志望動機、学習・研究計画、経済学の知識・理論、提出された論文の内容等について日本語で行います。

VIII. 試験日・試験時間割

試験日	入室・説明	第1時限 論述試験	第2時限 面接試験
2018年11月4日（日）	9：20～9：30	9：30～10：50	11：30～
2019年2月10日（日）			

IX. 試験会場

立命館大学 びわこ・くさつキャンパス（詳細は「Ritsu-Mate」にてお知らせします）

X. 合格発表

合否結果は「Ritsu-Mate」ならびに「大学院入試情報サイト」で発表します。また、合否結果および入学手続き書類は、入学試験志願票に記載されている住所宛に合格発表日当日に発送します。

	合格発表日	発表時間
11月実施入学試験	2018年11月22日（木）	10：00
2月実施入学試験	2019年2月22日（金）	

※「大学院入試情報サイト」上の合格者受験番号一覧の掲示については「大学院入学試験要項（別冊）」28ページを参照してください。

XI. 入学手続（案内）

「大学院入学試験要項（別冊）」29ページを参照してください。

2019年4月入学 経済学研究科博士課程前期課程 学内進学入学試験

I. 募集する専攻・コース、課程、入学定員および募集人数

専攻・コース		課程	入学定員	募集人数
経済学専攻	経済理論・政策コース 地域経済・地域マネジメントコース 税理・財務コース	博士課程前期課程	50名	10名

入学定員は全入学試験方式の募集人数をあわせたものです。

出願状況および試験結果によっては、合格者数は募集人数を満たさない場合があります。

II. 出願資格

つぎの〈資格1〉、〈資格2〉の両方に該当する者

〈資格1〉

立命館大学各学部4回生に在籍し、2019年3月卒業見込みの者、または、立命館大学各学部4回生以上に在籍し、DUDPまたは交換留学（個人的な留学は除く）から帰国した学生で、2018年9月または2019年3月卒業見込みの者

〈資格2〉つぎの(1)～(3)のいずれかに該当する者

- (1) 3回生終了時まで、卒業要件単位を100単位以上修得し、累積GPA（*1）が3.00以上である者。
なお、外国語については、6単位以上修得済みであること
- (2) 経済学部3回生または4回生時の「演習Ⅱ」、「卒業研究」のいずれかに所属し、3回生終了時に提出した「演習論文」もしくは、4回生時「卒業論文」を提出した者（出願時は見込みでも可）

※「演習論文」もしくは、「卒業論文」は「単著」のみとします。

※〈資格2〉(2)の要件で出願する者は、入学試験に合格後、「卒業論文」を提出しなかった場合、または「演習Ⅱ」、「専門演習」、「卒業研究」等の成績がB評価以下であった場合は、入学を許可しません。

- (3) つぎの①～④のいずれかに該当する者（証明できる資料を提出すること）。なお、外国語については、6単位以上修得済みであること
 - ① 税理士試験科目を1科目以上合格済みもしくは公認会計士短答式試験合格済みの者
 - ② 英語について優れた国際コミュニケーション能力を持っている者（例えばTOEFL iBT®テスト61点以上、またはTOEIC® LISTENING AND READINGテスト600点以上）（*2）
 - ③ 英語以外の外国語について、特に優れた国際コミュニケーション能力を持っている者（例えばドイツ語検定、フランス語検定、中国語検定等が2級以上程度）
 - ④ 経済学の数理的・理論的な基礎知識について優れた能力を持っている者（例えば経済学検定試験（「ERE」または「EREミクロ・マクロ」）の成績ランクB⁺以上等）（*3）

*1 GPA (GRADE POINT AVERAGEの略) の算出方法については、「大学院入学試験要項(別冊)」28ページを参照してください。

*2 TOEFL®テスト、TOEIC® LISTENING AND READINGテストのスコアについては、出願開始日から起算して過去2年以内に受験したものである場合のみ、出願資格として認めます。

*3 経済学検定試験「ERE」または「EREミクロ・マクロ」の成績ランクについては、出願開始日から起算して過去2年以内に受験したものである場合のみ、出願資格として認めます。

※出願資格において「見込み」で受験し、合格した者が、その出願資格を入学前日の2019年3月31日までに満たせない場合は、入学を許可しません（「見込み」のまま入学することはできません）。

Ⅲ. 出願期間

	試験日	出願期間
11月実施入学試験	2018年11月4日（日）	2018年9月7日（金）～2018年10月5日（金）
2月実施入学試験	2019年2月10日（日）	2018年12月7日（金）～2019年1月11日（金）

※出願書類の提出は、郵送に限ります（出願期間最終日の消印有効です）。

※「Ritsu-Mate」での出願登録は、出願開始日の10：00（日本時間）から可能です。

Ⅳ. 出願方法

※出願上の注意は「大学院入学試験要項（別冊）」13ページを参照してください。

出願期間内に検定料を納入のうえ、所定の出願書類を郵送してください。出願書類の一部は「Ritsu-Mate」での入力となります。「Ritsu-Mate」で入力した出願書類はプリントアウトし、その他の出願書類とともに一括して郵送してください。

1. 出願書類

	書類名	内容	様式等
(1)	入学試験志願票	「Ritsu-Mate」で出願情報入力後にプリントアウトしたもの	
(2)	外国籍志願者情報	日本国籍を有しない者（特別永住者を除く）のみ該当する部分を記入してください	様式 GS 1
(3)	成績証明書		原本を提出してください
(4)	卒業見込証明書		原本を提出してください
(5)	志望理由書	以下の項目を日本語で記載してください 1. 氏名 2. 志望する課程 「博士課程前期課程」と記載 3. 志望するコース 「経済理論・政策コース」、「地域経済・地域マネジメントコース」もしくは「税理・財務コース」を記載 4. 経済学研究科を志望する理由(1,200字以内)	様式自由 A4用紙（横書き） ※パソコン・ワープロなどで作成してください
(6)	研究計画書	以下の項目を日本語で記載してください 1. 氏名 2. 志望するコース 「経済理論・政策コース」、「地域経済・地域マネジメントコース」もしくは「税理・財務コース」を記載 3. 希望する研究テーマ 4. 大学院入学後希望する研究分野・研究計画（2,400字以内）	様式自由 A4用紙（横書き） ※パソコン・ワープロなどで作成してください
(7)	3回生時の「演習論文」、もしくは4回生時の「卒業論文」（提出したもののコピー）	Ⅱ. 出願資格《資格2》(2)に該当する者のみ「演習論文」もしくは「卒業論文」は単著のみ、「卒業論文」を提出する見込みの者については、その要旨を提出してください	書式自由

(8)	出願資格を証明する資料	Ⅱ. 出願資格《資格2》(3)に該当する者のみ	コピー可
(9)	旅券（パスポート）の氏名・生年月日が記載されたページのコピー	出願時に有効期限内の旅券（パスポート）を取得している日本国籍を有しない者のみ ※特別永住者を除く	
(10)	長期履修制度申請書	長期履修制度による入学を希望する者のみ ※詳細は38ページを参照してください ※長期履修制度を利用するためには出願時に申請する必要があります	様式 EC 3

2. 出願書類の提出について

出願書類の提出は郵送に限ります。

(1) 日本国内から出願する場合

- ①市販の封筒（A4サイズの書類が入るもの）を用意してください。
- ②「Ritsu-Mate」から「宛名ラベル」をダウンロードして印刷してください。
- ③②の「宛名ラベル」を①の封筒に貼付し、出願書類を一括して封入したうえで「簡易書留速達郵便」にて送付してください（郵便局窓口から送付すること。ポストへの投函不可）。

(2) 日本国外から出願する場合

- ①市販の封筒（A4サイズの書類が入るもの）を用意してください。
- ②①の封筒に必要事項を記入のうえ出願書類を一括して封入し、国際スピード郵便（EMS）等、航空扱いの国際宅配便等配送状況を確認できる方法で送付してください。

3. 出願書類提出先

立命館大学 大学院入学試験 経済学部事務室
〒525-8577 滋賀県草津市野路東1-1-1
電話 (077) 561-3940 (直通)

4. 出願上の注意事項

- (1) 外国籍の者が、出願書類に記載する氏名・生年月日は、旅券（パスポート）の記載どおりに記入してください。
- (2) 一旦提出された書類は理由の如何にかかわらず返却しません。

V. 入学検定料

35,000円

※出願期間内に納入してください。

※納入は、クレジットカード、コンビニエンスストア、Paypal、Alipayもしくは海外送金を利用してください。詳細は「大学院入学試験要項（別冊）」15ページを参照してください。

VI. 受験票

受験票は試験日の約1週間前から「Ritsu-Mate」よりダウンロードできます。プリントアウトしたうえで試験当日に持参してください（「大学院入学試験要項（別冊）」11ページ参照）。

VII. 選考方法

書類選考および面接試験を総合評価し合格者を決定します（面接試験は日本語で実施します）。

VIII. 試験日・試験時間割

試験日	試験時間割
2018年11月4日（日）	詳細は「Ritsu-Mate」にてお知らせします
2019年2月10日（日）	

IX. 試験会場

立命館大学 びわこ・くさつキャンパス（詳細は「Ritsu-Mate」にてお知らせします）

X. 合格発表

合否結果は「Ritsu-Mate」ならびに「大学院入試情報サイト」で発表します。また、合否結果および入学手続き書類は、入学試験志願票に記載されている住所宛に合格発表日当日に発送します。

	合格発表日	発表時間
11月実施入学試験	2018年11月22日（木）	10：00
2月実施入学試験	2019年2月22日（金）	

※「大学院入試情報サイト」上の合格者受験番号一覧の掲示については「大学院入学試験要項（別冊）」28ページを参照してください。

XI. 入学手続（案内）

「大学院入学試験要項（別冊）」29ページを参照してください。

2019年4月入学 経済学研究科博士課程前期課程 APU特別受入入学試験

I. 募集する専攻・コース、課程、入学定員および募集人数

専攻・コース		課程	入学定員	募集人数
経済学専攻	経済理論・政策コース 地域経済・地域マネジメントコース 税理・財務コース	博士課程前期課程	50名	10名

入学定員は全入学試験方式の募集人数をあわせたものです。

出願状況および試験結果によっては、合格者数は募集人数を満たさない場合があります。

II. 出願資格

つぎの〈資格1〉～〈資格4〉のいずれかに該当する者

〈資格1〉

2018年4月1日現在、APU各学部第7セメスターまたは第8セメスターに在学し、2019年3月までに卒業（見込）の者（5回生卒業は含みません）で、第6セメスター終了時までに修得した卒業要件単位数が100単位以上で、かつその通算GPA（*1）が3.00以上である者

〈資格2〉

2018年4月1日現在、APU各学部第5セメスターから第7セメスターに在学する早期卒業プログラム登録者で、2018年9月または2019年3月に早期卒業として卒業見込の者

〈資格3〉

2018年4月1日現在、APU各学部第5セメスターまたは第6セメスターに在学する者で、第6セメスター終了時に卒業要件単位数を108単位以上修得し、かつその通算GPA（*1）が3.30以上である者（出願時は見込みでも可）

〈資格4〉

2018年4月1日現在、APU各学部第7セメスターに在学し、2019年3月に卒業見込の者で、第6セメスター終了時までに修得した卒業要件単位数が100単位以上で、つぎの(1)～(4)のいずれかに該当する者（証明できる資料を提出すること）

- (1) 税理士試験科目を1科目以上合格済みもしくは公認会計士短答式試験合格者の者
- (2) 英語について優れた国際コミュニケーション能力を持っている者（例えばTOEFL iBT[®]テスト61点以上、またはTOEIC[®] LISTENING AND READINGテスト600点以上）（*2）
- (3) 英語以外の外国語について、優れた国際コミュニケーション能力を持っている者。例えばドイツ語検定、フランス語検定、中国語検定等が2級以上程度。詳細は研究科（経済学部事務室）に問い合わせてください。
- (4) 経済学の数理的・理論的な基礎知識について優れた能力を持っている者（例えば経済学検定試験（「ERE」または「EREミクロ・マクロ」）の成績ランクB⁺以上等）（*3）

*1 GPA（GRADE POINT AVERAGEの略）の算出方法については「大学院入学試験要項（別冊）」28ページを参照してください。

*2 TOEFL[®]テスト、TOEIC[®] LISTENING AND READINGテストのスコアについては、出願開始日から起算して過去2年以内に受験したものである場合のみ、出願資格として認めます。

*3 経済学検定試験「ERE」または「EREミクロ・マクロ」の成績ランクについては、出願開始日から起算して過去2年以内に受験したものである場合のみ、出願資格として認めます。

※外国人留学生の場合、大学院の授業内容を理解できる程度の日本語能力を必要とします。

※出願資格において「見込み」で受験し、合格した者が、その出願資格を入学前日の2019年3月31日までに満たせない場合は、入学を許可しません（「見込み」のまま入学することはできません）。

Ⅲ. 出願期間

	試験日	出願期間
11月実施入学試験	2018年11月4日（日）	2018年9月7日（金）～2018年10月5日（金）
2月実施入学試験	2019年2月10日（日）	2018年12月7日（金）～2019年1月11日（金）

※出願書類の提出は、郵送に限ります（出願期間最終日の消印有効です）。

※「Ritsu-Mate」での出願登録は、出願開始日の10：00（日本時間）から可能です。

Ⅳ. 出願方法

※出願上の注意は「大学院入学試験要項（別冊）」13ページを参照してください。

出願期間内に検定料を納入のうえ、所定の出願書類を郵送してください。出願書類の一部は「Ritsu-Mate」での入力となります。「Ritsu-Mate」で入力した出願書類はプリントアウトし、その他の出願書類とともに一括して郵送してください。

1. 出願書類

	書類名	内容	様式等
(1)	入学試験志願票	「Ritsu-Mate」で出願情報入力後にプリントアウトしたもの	
(2)	外国籍志願者情報	日本国籍を有しない者（特別永住者を除く）のみ該当する部分を記入してください	様式 GS 1
(3)	成績証明書		原本を提出してください
(4)	卒業（見込）証明書		原本を提出してください
(5)	志望理由書	以下の項目を日本語で記載してください 1. 氏名 2. 志望する課程 「博士課程前期課程」と記載 3. 志望するコース 「経済理論・政策コース」、「地域経済・地域マネジメントコース」もしくは「税理・財務コース」を記載 4. 経済学研究科を志望する理由(1,200字以内)	様式自由 A4用紙（横書き） ※パソコン・ワープロなどで作成してください
(6)	研究計画書	以下の項目を日本語で記載してください 1. 氏名 2. 志望するコース 「経済理論・政策コース」、「地域経済・地域マネジメントコース」もしくは「税理・財務コース」を記載 3. 希望する研究テーマ 4. 大学院入学後希望する研究分野・研究計画（2,400字以内）	様式自由 A4用紙（横書き） ※パソコン・ワープロなどで作成してください

(7)	出願資格を証明する資料	Ⅱ. 出願資格《資格4》に該当する者のみ	コピー可
(8)	旅券（パスポート）の氏名・生年月日が記載されたページのコピー	日本国籍を有しない者（特別永住者を除く）のみ	
(9)	長期履修制度申請書	長期履修制度による入学を希望する者のみ ※詳細は38ページを参照してください ※長期履修制度を利用するためには出願時に申請する必要があります	様式 EC 3

2. 出願書類の提出について

出願書類の提出は郵送に限ります。

(1) 日本国内から出願する場合

- ①市販の封筒（A4サイズの書類が入るもの）を用意してください。
- ②「Ritsu-Mate」から「宛名ラベル」をダウンロードして印刷してください。
- ③②の「宛名ラベル」を①の封筒に貼付し、出願書類を一括して封入したうえで「簡易書留速達郵便」にて送付してください（郵便局窓口から送付すること。ポストへの投函不可）。

(2) 日本国外から出願する場合

- ①市販の封筒（A4サイズの書類が入るもの）を用意してください。
- ②①の封筒に必要事項を記入のうえ出願書類を一括して封入し、国際スピード郵便（EMS）等、航空扱いの国際宅配便等配送状況を確認できる方法で送付してください。

3. 出願書類提出先

立命館大学 大学院入学試験 経済学部事務室

〒525-8577 滋賀県草津市野路東1-1-1

電話 (077) 561-3940（直通）

4. 出願上の注意事項

- (1) 外国籍の者が、出願書類に記載する氏名・生年月日は、旅券（パスポート）の記載どおりに記入してください。
- (2) 一旦提出された書類は理由の如何にかかわらず返却しません。

V. 入学検定料

35,000円

※出願期間内に納入してください。

※納入は、クレジットカード、コンビニエンスストア、Paypal、Alipayもしくは海外送金を利用してください。詳細は「大学院入学試験要項（別冊）」15ページを参照してください。

VI. 受験票

受験票は試験日の約1週間前から「Ritsu-Mate」よりダウンロードできます。プリントアウトしたうえで試験当日に持参してください（「大学院入学試験要項（別冊）」11ページ参照）。

VII. 選考方法

書類選考および面接試験を総合評価し合格者を決定します（面接試験は日本語で実施します）。

VIII. 試験日・試験時間割

試験日	試験時間割
2018年11月4日（日）	詳細は「Ritsu-Mate」にてお知らせします
2019年2月10日（日）	

IX. 試験会場

立命館大学 びわこ・くさつキャンパス（詳細は「Ritsu-Mate」にてお知らせします）

X. 合格発表

合否結果は「Ritsu-Mate」ならびに「大学院入試情報サイト」で発表します。また、合否結果および入学手続き書類は、入学試験志願票に記載されている住所宛に合格発表日当日に発送します。

	合格発表日	発表時間
11月実施入学試験	2018年11月22日（木）	10：00
2月実施入学試験	2019年2月22日（金）	

※「大学院入試情報サイト」上の合格者受験番号一覧の掲示については「大学院入学試験要項（別冊）」28ページを参照してください。

XI. 入学手続（案内）

「大学院入学試験要項（別冊）」29ページを参照してください。

2019年4月入学 経済学研究科博士課程前期課程 飛び級入学試験

I. 募集する専攻・コース、課程、入学定員および募集人数

専攻・コース		課程	入学定員	募集人数
経済学専攻	経済理論・政策コース 地域経済・地域マネジメントコース 税理・財務コース	博士課程前期課程	50名	若干名

入学定員は全入学試験方式の募集人数をあわせたものです。

出願状況および試験結果によっては、合格者数は募集人数を満たさない場合があります。

II. 出願資格

つぎの(1)~(3)の要件をすべて満たす者

- (1) 立命館大学各学部3回生に在学している者
- (2) 3回生終了時に卒業要件単位を110単位以上で修得していること（出願時は見込みで可）
- (3) 3回生終了時に累積GPA（*）が3.30以上である者（出願時は見込みで可）

* GPA（GRADE POINT AVERAGEの略）の算出方法については「大学院入学試験要項（別冊）」28ページを参照してください。

※出願資格において「見込み」で受験し、合格した者が、その出願資格を入学前日の2019年3月31日までに満たせない場合は、入学を許可しません（「見込み」のまま入学することはできません）。

III. 出願期間

	試験日	出願期間
2月実施入学試験	2019年2月10日（日）	2018年12月7日（金）～2019年1月11日（金）

※出願書類の提出は、郵送に限ります（出願期間最終日の消印有効です）。

※「Ritsu-Mate」での出願登録は、出願開始日の10:00（日本時間）から可能です。

IV. 出願方法

※出願上の注意は「大学院入学試験要項（別冊）」13ページを参照してください。

出願期間内に検定料を納入のうえ、所定の出願書類を郵送してください。出願書類の一部は「Ritsu-Mate」での入力となります。「Ritsu-Mate」で入力した出願書類はプリントアウトし、その他の出願書類とともに一括して郵送してください。

1. 出願書類

	書類名	内容	様式等
(1)	入学試験志願票	「Ritsu-Mate」で出願情報入力後にプリントアウトしたもの	
(2)	外国籍志願者情報	日本国籍を有しない者（特別永住者を除く）のみ該当する部分を記入してください	様式 GS 1

	書類名	内容	様式等
(3)	成績証明書		原本を提出してください
(4)	志望理由書	以下の項目を日本語で記載してください 1. 氏名 2. 志望する課程 「博士課程前期課程」と記載 3. 志望するコース 「経済理論・政策コース」、「地域経済・地域マネジメントコース」もしくは「税理・財務コース」を記載 4. 希望する受験科目 経済理論・政策コースおよび地域経済・地域マネジメントコース志願者で、論述試験を受ける者は、当日受験する科目を「社会経済学」もしくは「ミクロ経済学・マクロ経済学」から選択 5. 経済学研究科を志望する理由(1,200字以内)	様式自由 A4用紙(横書き) ※パソコン・ワープロなどで作成してください
(5)	研究計画書	以下の項目を日本語で記載してください 1. 氏名 2. 志望するコース 「経済理論・政策コース」、「地域経済・地域マネジメントコース」もしくは「税理・財務コース」を記載 3. 希望する研究テーマ 4. 大学院入学後希望する研究分野・研究計画(2,400字以内)	様式自由 A4用紙(横書き) ※パソコン・ワープロなどで作成してください
(6)	提出論文審査申請書	提出論文審査を選択した者のみ 日本語で作成すること	様式 EC 2
(7)	経済に関する演習論文、卒業論文またはそれらに準ずる単独論文	提出論文審査を選択した者のみ 日本語の場合…10,000字以上 英語の場合…4,000words以上 使用言語は日本語、英語のみとします	
(8)	英語能力を客観的に示す材料*1 (TOEFL®テスト、TOEIC® LISTENING AND READINGテストの成績表)	外国語試験の免除を申請する者のみ	コピー可
(9)	経済学検定試験の成績証明書または成績通知書*2	論述試験の免除を申請する者のみ	コピー可
(10)	旅券(パスポート)の氏名・生年月日が記載されたページのコピー	出願時に有効期限内の旅券(パスポート)を取得している日本国籍を有しない者のみ ※特別永住者を除く	
(11)	長期履修制度申請書	長期履修制度による入学を希望する者のみ ※詳細は38ページを参照してください ※長期履修制度を利用するためには出願時に申請する必要があります	様式 EC 3

*1 TOEFL®テスト、TOEIC® LISTENING AND READINGテストのスコアについては、出願開始日から起算して過去2年以内に受験したものである場合のみ、出願資格として認めます。

*2 経済学検定試験「ERE」または「EREミクロ・マクロ」の成績ランクについては、出願開始日から起算して過去2年以内に受験したものである場合のみ、出願資格として認めます。

2. 出願書類の提出について

出願書類の提出は郵送に限ります。

(1) 日本国内から出願する場合

- ①市販の封筒（A4サイズの書類が入るもの）を用意してください。
- ②「Ritsu-Mate」から「宛名ラベル」をダウンロードして印刷してください。
- ③②の「宛名ラベル」を①の封筒に貼付し、出願書類を一括して封入したうえで「簡易書留速達郵便」にて送付してください（郵便局窓口から送付すること。ポストへの投函不可）。

(2) 日本国外から出願する場合

- ①市販の封筒（A4サイズの書類が入るもの）を用意してください。
- ②①の封筒に必要事項を記入のうえ出願書類を一括して封入し、国際スピード郵便（EMS）等、航空扱いの国際宅配便等配送状況を確認できる方法で送付してください。

3. 出願書類提出先

立命館大学 大学院入学試験 経済学部事務室

〒525-8577 滋賀県草津市野路東1-1-1

電話 (077) 561-3940 (直通)

4. 出願上の注意事項

- (1) 外国籍の者が、出願書類に記載する氏名・生年月日は、旅券（パスポート）の記載どおりに記入してください。
- (2) 一旦提出された書類は理由の如何にかかわらず返却しません。

V. 入学検定料

35,000円

※出願期間内に納入してください。

※納入は、クレジットカード、コンビニエンスストア、Paypal、Alipayもしくは海外送金を利用してください。詳細は「大学院入学試験要項（別冊）」15ページを参照してください。

VI. 受験票

受験票は試験日の約1週間前から「Ritsu-Mate」よりダウンロードできます。プリントアウトしたうえで試験当日に持参してください（「大学院入学試験要項（別冊）」11ページ参照）。

VII. 選考方法・試験科目

書類選考、学科試験および面接試験を総合評価し合格者を決定します。

A. 一般学生・社会人学生（*1）

*1 社会人学生は、本学各学部へ社会人入学試験で入学した者を指します。

(1) 選考方法

つぎの①、②のいずれかの選考方法を選択してください。

- ① 学科試験（提出論文審査、外国語（英語）、面接試験）
- ② 学科試験（論述試験、外国語（英語）、面接試験）

(2) 試験科目

学科試験	提出論文審査 または 論述試験	提出論文 審査	出願時に提出された経済に関する論文により審査を行います。 (100点)
		論述試験	各自が志望するコースの問題を選択して解答。 【経済理論・政策コース】【地域経済・地域マネジメントコース】 社会経済学分野、ミクロ経済学・マクロ経済学分野から出題し ます（分野選択は事前届出制です。試験当日に変更はできません）。 【税理・財務コース】 租税制度・財政学分野から出題します。 ※経済理論・政策コースおよび地域経済・地域マネジメントコー ス受験者は、出願開始日から起算して過去2年以内に受験し た経済学検定試験「ERE」または「EREミクロ・マクロ」の 成績ランクがB ⁺ 以上の場合、論述試験を免除します。 (100点) 【80分】
学科試験	外国語（英語）	英語 ※一般的な英和辞書の携行を認めます（経済用語辞書、電子辞書の携行は認 めません）。 ※出願開始日から起算して過去2年以内に受験したTOEFL iBT [®] テスト61点 以上、またはTOEIC [®] LISTENING AND READINGテスト600点以上の基 準を満たす者は、学科試験の『外国語（英語）』を免除します。 (100点) 【80分】	
		基礎英語＜社会人学生（*1）のみ選択可＞ ※一般的な英和辞書の携行を認めます（経済用語辞書、電子辞書の携行は認 めません）。 (100点) 【80分】	
	面接試験		志望動機、学習・研究計画、経済学の知識・理論、提出された論文の内容等 について日本語で行います。

B. 外国人留学生

(1) 選考方法

つぎの①、②のいずれかの選考方法を選択してください。

- ① 学科試験（提出論文審査）、面接試験
- ② 学科試験（論述試験）、面接試験

(2) 試験科目

学科試験	提出論文審査	出願時に提出された経済に関する論文により審査を行います。 (100点)
	提出論文審査 または 論述試験	各自が志望するコースの問題を選択して解答。 【経済理論・政策コース】【地域経済・地域マネジメントコース】 社会経済学分野、ミクロ経済学・マクロ経済学分野から出題します (分野選択は事前届出制です。試験当日に変更はできません)。 【税理・財務コース】 租税制度・財政学分野から出題します。 ※経済理論・政策コース、地域経済・地域マネジメントコース 受験者は、出願開始日から起算して過去2年以内に受験した 経済学検定試験「ERE」または「EREミクロ・マクロ」の 成績ランクがB ⁺ 以上の場合、論述試験を免除します。 (100点)【80分】
面接試験		志望動機、学習・研究計画、経済学の知識・理論、提出された論文の内容等 について日本語で行います。

VIII. 試験日・試験時間割

試験日	一般学生 社会人学生	入室・説明	第1時限 論述試験	第2時限 外国語(英語) 試験	第3時限 面接試験
2019年 2月10日(日)		9:20~9:30	9:30~10:50	11:10~12:30	13:30~
	外国人 留学生	入室・説明	第1時限 論述試験	第2時限 面接試験	
		9:20~9:30	9:30~10:50	11:30~	

IX. 試験会場

立命館大学 びわこ・くさつキャンパス (詳細は「Ritsu-Mate」にてお知らせします)

X. 合格発表

合否結果は「Ritsu-Mate」ならびに「大学院入試情報サイト」で発表します。また、合否結果
および入学手続き書類は、入学試験志願票に記載されている住所宛に合格発表日当日に発送します。

	合格発表日	発表時間
2月実施入学試験	2019年2月22日(金)	10:00

※「大学院入試情報サイト」上の合格者受験番号一覧の掲示については「大学院入学試験要項(別冊)」28ページを参照してください。

XI. 入学手続(案内)

「大学院入学試験要項(別冊)」29ページを参照してください。

2019年4月入学 経済学研究科博士課程後期課程 一般入学試験

I. 募集する専攻・課程・入学定員および募集人数

専攻	課程	入学定員	募集人数
経済学専攻	博士課程後期課程	5名	若干名

入学定員は全入学試験方式の募集人数をあわせたものです。

出願状況および試験結果によっては、合格者数は募集人数を満たさない場合があります。

II. 出願資格

つぎの(1)~(7)のいずれかに該当する者

- (1) 修士の学位もしくは専門職学位を有する者または本研究科入学までに授与される見込みの者
- (2) 外国において、修士の学位もしくは専門職学位に相当する学位を授与された者または本研究科入学までに授与される見込みの者
- (3) 外国の学校が行う通信教育をわが国において履修し、修士の学位もしくは専門職学位に相当する学位を授与された者または本研究科入学までに授与される見込みの者
- (4) わが国において、文部科学大臣が外国の大学院相当として指定した外国の学校の課程を修了し、修士の学位もしくは専門職学位に相当する学位を授与された者または本研究科入学までに授与される見込みの者
- (5) 国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者または本研究科入学までに授与される見込みの者
- (6) 大学等を卒業し、大学、研究所等において2年以上研究に従事した者で、本学大学院において、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者（平成元年文部省告示第118号）（*1）
- (7) 本学大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位または専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、24歳以上の者または本研究科入学までに24歳に達する者（*2）

*1 (6)に該当する可能性がある場合は、修士の学位を有する者と同等以上の学力があるかどうか個別審査を行いますので、「大学院入学試験要項（別冊）」19ページを参照のうえ、所定の期日までに必要な手続きをとってください。

*2 (7)に該当する可能性がある場合は、修士の学位または専門職学位を有する者と同等以上の学力があるかどうか個別審査を行いますので、「大学院入学試験要項（別冊）」19ページを参照のうえ、所定の期日までに必要な手続きをとってください。

※外国の学校教育課程の年数や取得した学位の取扱い等、上記に該当するかどうか少しでも疑問や不明な点がある場合は、必ず事前の個別審査申出期限前（「大学院入学試験要項（別冊）」22ページを参照）に本研究科の事務室（経済学部事務室）に照会してください。

※出願資格において「見込み」で受験し、合格した者が、その出願資格を入学前日の2019年3月31日までに満たせない場合は、入学を許可しません（「見込み」のまま入学することはできません）。

Ⅲ. 出願期間

	試験日	出願期間
2月実施入学試験	2019年2月10日（日）	2018年12月7日（金）～2019年1月11日（金）

※出願書類の提出は、郵送に限ります（出願期間最終日の消印有効です）。

※「Ritsu-Mate」での出願登録は、出願開始日の10：00（日本時間）から可能です。

Ⅳ. 出願方法

※出願上の注意は「大学院入学試験要項（別冊）」13ページを参照してください。

出願期間内に検定料を納入のうえ、所定の出願書類を郵送してください。出願書類の一部は「Ritsu-Mate」での入力となります。「Ritsu-Mate」で入力した出願書類はプリントアウトし、その他の出願書類とともに一括して郵送してください。

1. 出願書類

	書類名	内容	様式等
(1)	入学試験志願票	「Ritsu-Mate」で出願情報入力後にプリントアウトしたもの	
(2)	外国籍志願者情報	日本国籍を有しない者（特別永住者を除く）のみ該当する部分を記入してください	様式 GS 1
(3)	最終学校の成績証明書 および修了（見込）証明書	出願資格に関わる出身学校のものを出願してください ※詳細は「大学院入学試験要項（別冊）」13ページを参照してください	原本を提出してください
(4)	志望理由書	以下の項目を日本語で記載してください 1. 氏名 2. 志望する課程 「博士課程後期課程」と記載 3. 経済学研究科を志望する理由(1,200字以内)	様式自由 A4用紙（横書き） ※パソコン・ワープロなどで作成してください
(5)	大学院入学後希望する研究分野・内容	事前に指導を希望する教員に、博士課程後期課程の研究計画について相談してください 日本語で作成すること	様式 EC 1
(6)	修士論文またはそれに代わるものおよび日本語による同論文の概要	論文の概要は2,000字程度（使用言語は日本語のみ） 論文本体の使用言語は日本語、英語のみとします ※修士の学位を有する者については、修士論文等のほかに、他の論文を併せて提出し、審査の対象とすることができます	
(7)	旅券（パスポート）の氏名・生年月日が記載されたページのコピー	出願時に有効期限内の旅券（パスポート）を取得している日本国籍を有しない者のみ ※特別永住者を除く	
(8)	教育部學歷證書電子注冊備案表もしくは、教育部学籍在線驗證報告	・中国（台湾、香港、マカオを除く）の大学または大学院を卒業（修了）した者は、教育部學歷證書電子注冊備案表（‘教育部学历证书电子注册备案表’）を印刷したもの ・中国（台湾、香港、マカオを除く）の大学または大学院に在学中の者は、教育部学籍在線驗證報告（‘教育部学籍在线验证报告’）を印刷したもの ※詳細は「大学院入学試験要項（別冊）」15ページを参照してください	どちらも証明書の言語表記は 英文版のもの

2. 出願書類の提出について

出願書類の提出は郵送に限ります。

(1) 日本国内から出願する場合

- ①市販の封筒（A4サイズの書類が入るもの）を用意してください。
- ②「Ritsu-Mate」から「宛名ラベル」をダウンロードして印刷してください。
- ③②の「宛名ラベル」を①の封筒に貼付し、出願書類を一括して封入したうえで「簡易書留速達郵便」にて送付してください（郵便局窓口から送付すること。ポストへの投函不可）。

(2) 日本国外から出願する場合

- ①市販の封筒（A4サイズの書類が入るもの）を用意してください。
- ②①の封筒に必要事項を記入のうえ出願書類を一括して封入し、国際スピード郵便（EMS）等、航空扱いの国際宅配便等配送状況を確認できる方法で送付してください。

3. 出願書類提出先

立命館大学 大学院入学試験 経済学部事務室
〒525-8577 滋賀県草津市野路東1-1-1
電話 (077) 561-3940 (直通)

4. 出願上の注意事項

- (1) 外国籍の者が、出願書類に記載する氏名・生年月日は、旅券（パスポート）の記載どおりに記入してください。
- (2) 一旦提出された書類は理由の如何にかかわらず返却しません。

V. 入学検定料

35,000円

※出願期間内に納入してください。

※納入は、クレジットカード、コンビニエンスストア、Paypal、Alipayもしくは海外送金を利用してください。詳細は「大学院入学試験要項（別冊）」15ページを参照してください。

※本学大学院の博士課程前期課程、修士課程または専門職学位課程を2018年9月修了（2018年9月修了見込みの者も含む）または2019年3月修了見込みの者が引き続いて博士課程後期課程に進学するために出願する場合は、入学検定料の納入は不要です。ただし、「Ritsu-Mate」で検定料要否選択する際に留意いただきたい事項がありますので、「大学院入学試験要項（別冊）」12ページで詳細を確認してください。

VI. 受験票

受験票は試験日の約1週間前から「Ritsu-Mate」よりダウンロードできます。プリントアウトしたうえで試験当日に持参してください（「大学院入学試験要項（別冊）」11ページ参照）。

VII. 選考方法・試験科目

書類選考、外国語試験および面接試験を総合評価し合格者を決定します。

論文	修士論文等をもってこれにあてます。
外国語試験	英語 ※一般的な英和辞書の携行を認めます（経済用語辞書、電子辞書の携行は認めません）。
面接試験	志望動機、学習・研究計画、経済学の知識・理論、提出された論文の内容等について日本語で行います。

VIII. 試験日・試験時間割

試験日	入室・説明	第1時限 外国語（英語）試験	第2時限 面接試験
2019年2月10日（日）	9：20～9：30	9：30～10：50	11：15～

IX. 試験会場

立命館大学 びわこ・くさつキャンパス（詳細は「Ritsu-Mate」にてお知らせします）

X. 合格発表日

合否結果は「Ritsu-Mate」ならびに「大学院入試情報サイト」で発表します。また、合否結果および入学手続き書類は、入学試験志願票に記載されている住所宛に合格発表日当日に発送します。

	合格発表日	発表時間
2月実施入学試験	2019年2月22日（金）	10：00

※「大学院入試情報サイト」上の合格者受験番号一覧の掲示については「大学院入学試験要項（別冊）」28ページを参照してください。

XI. 入学手続（案内）

「大学院入学試験要項（別冊）」29ページを参照してください。

2019年4月入学 経済学研究科博士課程後期課程 外国人留学生入学試験

I. 募集する専攻、課程、入学定員および募集人数

専攻	課程	入学定員	募集人数
経済学専攻	博士課程後期課程	5名	若干名

入学定員は全入学試験方式の募集人数をあわせたものです。

出願状況および試験結果によっては、合格者数は募集人数を満たさない場合があります。

II. 出願資格

わが国における「留学」の在留資格を有する者または本研究科入学までに取得する予定の者で、つぎの(1)～(7)のいずれかに該当する者

- (1) 修士の学位もしくは専門職学位を有する者または本研究科入学までに授与される見込みの者
- (2) 外国において、修士の学位もしくは専門職学位に相当する学位を授与された者または本研究科入学までに授与される見込みの者
- (3) 外国の学校が行う通信教育をわが国において履修し、修士の学位もしくは専門職学位に相当する学位を授与された者または本研究科入学までに授与される見込みの者
- (4) わが国において、文部科学大臣が外国の大学院相当として指定した外国の学校の課程を修了し、修士の学位もしくは専門職学位に相当する学位を授与された者または本研究科入学までに授与される見込みの者
- (5) 国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者または本研究科入学までに授与される見込みの者
- (6) 大学等を卒業し、大学、研究所等において2年以上研究に従事した者で、本学大学院において、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者（平成元年文部省告示第118号）（*1）
- (7) 本学大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位または専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、24歳以上の者または本研究科入学までに24歳に達する者（*2）

*1 (6)に該当する可能性がある場合は、修士の学位を有する者と同等以上の学力があるかどうか個別審査を行いますので、「大学院入学試験要項（別冊）」19ページを参照のうえ、所定の期日までに必要な手続きをとってください。

*2 (7)に該当する可能性がある場合は、修士の学位または専門職学位を有する者と同等以上の学力があるかどうか個別審査を行いますので、「大学院入学試験要項（別冊）」19ページを参照のうえ、所定の期日までに必要な手続きをとってください。

※外国の学校教育課程の年数や取得した学位の取扱い等、上記に該当するかどうか少しでも疑問や不明な点がある場合は、必ず事前の個別審査申出期限前（「大学院入学試験要項（別冊）」22ページを参照）に本研究科の事務室（経済学部事務室）に照会してください。

※出願資格において「見込み」で受験し、合格した者が、その出願資格を入学前日の2019年3月31日までに満たせない場合は、入学を許可しません（「見込み」のまま入学することはできません）。

※大学院の授業内容を理解できる程度の日本語能力を必要とします。

Ⅲ. 出願期間

	試験日	出願期間
2月実施入学試験	2019年2月10日（日）	2018年12月7日（金）～2019年1月11日（金）

※出願書類の提出は、郵送に限ります（出願期間最終日の消印有効です）。

※「Ritsu-Mate」での出願登録は、出願開始日の10：00（日本時間）から可能です。

Ⅳ. 出願方法

※出願上の注意は「大学院入学試験要項（別冊）」13ページを参照してください。

出願期間内に検定料を納入のうえ、所定の出願書類を郵送してください。出願書類の一部は「Ritsu-Mate」での入力となります。「Ritsu-Mate」で入力した出願書類はプリントアウトし、その他の出願書類とともに一括して郵送してください。

1. 出願書類

	書類名	内容	様式等
(1)	入学試験志願票	「Ritsu-Mate」で出願情報入力後にプリントアウトしたもの	
(2)	外国籍志願者情報	該当する部分を記入してください	様式 GS 1
(3)	最終学校の修了（見込）証明書	出願資格に関わる出身学校のものを提出してください ※詳細は「大学院入学試験要項（別冊）」13ページを参照してください ※外国の大学において修士の学位に相当する学位を取得した者は学位授与証明書を提出してください	原本を提出してください
(4)	最終学校の成績証明書	出願資格に関わる出身学校のものを提出してください ※詳細は「大学院入学試験要項（別冊）」13ページを参照してください	原本を提出してください
(5)	学校長、所属機関の長、またはそれに代わるもの（指導教員等）が発行する推薦書	提出は任意です	様式自由
(6)	日本語能力認定書	様式 GS 2の代わりに国際交流基金、日本国際教育支援協会が運営する「日本語能力試験認定結果および成績関する証明書」N1レベルの提出を認めます*	様式 GS 2
(7)	志望理由書	以下の項目を日本語で記載してください 1. 氏名 2. 志望する課程 「博士課程後期課程」と記載 3. 経済学研究科を志望する理由(1,200字以内)	様式自由 A4用紙（横書き） ※パソコン・ワープロなどで作成してください
(8)	大学院入学後希望する研究分野・内容	事前に指導を希望する教員に、博士課程後期課程の研究計画について相談してください 日本語で作成すること	様式 EC 1
(9)	修士論文またはそれに代わるものおよび日本語による同論文の概要	論文の概要は2,000字程度（使用言語は日本語のみ） 論文本体の使用言語は日本語、英語のみとします ※修士の学位を有する者については、修士論文等のほかに、他の論文を併せて提出し、審査の対象とすることができます	

(10)	旅券（パスポート）の氏名・生年月日が記載されたページのコピー	出願時に有効期限内の旅券（パスポート）を取得している者のみ	
(11)	教育部学歴証書電子注冊備案表もしくは、教育部学籍在線験証報告	<ul style="list-style-type: none"> ・中国（台湾、香港、マカオを除く）の大学または大学院を卒業（修了）した者は、教育部学歴証書電子注冊備案表（‘教育部学历证书电子注册备案表’）を印刷したもの ・中国（台湾、香港、マカオを除く）の大学または大学院に在学中の者は、教育部学籍在線験証報告（‘教育部学籍在线验证报告’）を印刷したもの ※詳細は「大学院入学試験要項（別冊）」15ページを参照してください	どちらも証明書の言語表記は英文版のもの

* 「日本語能力試験認定結果および成績に関する証明書」N1レベルの提出については、出願開始日から起算して過去2年以内に受験したものである場合のみ認めます。

2. 出願書類の提出について

出願書類の提出は郵送に限ります。

(1) 日本国内から出願する場合

- ①市販の封筒（A4サイズの書類が入るもの）を用意してください。
- ②「Ritsu-Mate」から「宛名ラベル」をダウンロードして印刷してください。
- ③②の「宛名ラベル」を①の封筒に貼付し、出願書類を一括して封入したうえで「簡易書留速達郵便」にて送付してください（郵便局窓口から送付すること。ポストへの投函不可）。

(2) 日本国外から出願する場合

- ①市販の封筒（A4サイズの書類が入るもの）を用意してください。
- ②①の封筒に必要事項を記入のうえ出願書類を一括して封入し、国際スピード郵便（EMS）等、航空扱いの国際宅配便等配送状況を確認できる方法で送付してください。

3. 出願書類提出先

立命館大学 大学院入学試験 経済学部事務室

〒525-8577 滋賀県草津市野路東1-1-1

電話 (077) 561-3940 (直通)

4. 出願上の注意事項

- (1) 出願書類に記載する氏名・生年月日は、旅券（パスポート）の記載どおりに記入してください。
- (2) 一旦提出された書類は理由の如何にかかわらず返却しません。

V. 入学検定料

35,000円

※出願期間内に納入してください。

※納入は、クレジットカード、コンビニエンスストア、Paypal、Alipayもしくは海外送金を利用してください。詳細は「大学院入学試験要項（別冊）」15ページを参照してください。

※本学大学院の博士課程前期課程、修士課程または専門職学位課程を2018年9月修了（2018年9月修了見込みの者も含む）または2019年3月修了見込みの者が引き続いて博士課程後期課程に進学

するために出願する場合は、入学検定料の納入は不要です。ただし、「Ritsu-Mate」で検定料要否選択する際に留意いただきたい事項がありますので、「大学院入学試験要項（別冊）」12ページで詳細を確認してください。

VI. 受験票

受験票は試験日の約1週間前から「Ritsu-Mate」よりダウンロードできます。プリントアウトしたうえで試験当日に持参してください（「大学院入学試験要項（別冊）」11ページ参照）。

VII. 選考方法・試験科目

書類選考、学科試験および面接試験を総合評価し合格者を決定します。

論文	修士論文等をもってこれにあてます。
学科試験 (経済学)	本研究科前期課程修了者（見込みを含む）は免除します。
面接試験	志望動機、学習・研究計画、経済学の知識・理論、提出された論文の内容等について日本語で行ないます。

VIII. 試験日・試験時間割

試験日		入室・説明	第1時限 学科試験（経済学）	第2時限 面接試験
2019年 2月10日（日）	本研究科前期課程修了者 （見込みを含む）	/	/	11：15～
	上記以外	9：20～9：30	9：30～10：50	11：15～

IX. 試験会場

立命館大学 びわこ・くさつキャンパス（詳細は「Ritsu-Mate」にてお知らせします）

X. 合格発表

可否結果は「Ritsu-Mate」ならびに「大学院入試情報サイト」で発表します。また、可否結果および入学手続き書類は、入学試験志願票に記載されている住所宛に合格発表日当日に発送します。

	合格発表日	発表時間
2月実施入学試験	2019年2月22日（金）	10：00

※「大学院入試情報サイト」上の合格者受験番号一覧の掲示については「大学院入学試験要項（別冊）」28ページを参照してください。

XI. 入学手続（案内）

「大学院入学試験要項（別冊）」29ページを参照してください。

「長期履修制度」に関するご案内

1. 「長期履修制度」概要

本制度は、博士課程前期課程・修士課程・専門職学位課程に入学する者を対象とし、在学中に職業を有することにより、学修・研究時間を充分に取ることが出来ず標準修業年限で修了することが困難な場合、標準修業年限を超え、在学年限（4年）の範囲内の期間において計画的に教育課程を履修することを目的とした制度です。長期履修制度が許可された場合の授業料は、標準修業年限で納入する授業料総額を、長期履修が許可された年限内（在学を予定している年限）で納入していただきます。

2. 申請資格

入学時に職業を有する者。

3. 申請方法

(1) 申請書類

長期履修制度申請書（様式 EC 3）

※申請書の「申請理由」にはつぎの内容を記入してください。

- ・長期履修制度を申請する理由
- ・長期履修が許可された場合の履修・研究計画

(2) 申請書類の提出について

入学試験出願時に、上記の申請書類を他の出願書類と共に送付してください。

※長期履修制度を利用するためには出願時に申請する必要があります。

4. 審議

提出された書類を基に、研究科委員会の議を経て、研究科長が在学年限を上限として長期履修を許可または不許可を決定します。

5. 学費

長期履修制度が許可された場合の授業料は、標準修業年限（2年）で納入する授業料総額を、長期履修が許可された年限内（在学を予定している年限）で納入していただきます。

1 学期あたりの授業料算出方法：

$\frac{\text{標準修業年限（2年）授業料総額}}{\text{長期履修が許可された学期数（在学を予定している学期数）}}$

- ・入学金および諸会費は別途納入します。
- ・授業料総額は2019年入学者の学費にて算出をします。
- ・百円未満は繰り上げます。

例：経済学研究科（2018年度授業料で算出し、入学金・諸会費は除いた場合）

■標準修業年限（2年）在学する場合

年次	第1年次		第2年次		合計
	春学期	秋学期	春学期	秋学期	
授業料	375,000	375,000	375,000	375,000	1,500,000

■長期履修制度を利用し、3年（6学期）在学する場合

年次	第1年次		第2年次		第3年次		合計
学期	春学期	秋学期	春学期	秋学期	春学期	秋学期	
授業料	250,000	250,000	250,000	250,000	250,000	250,000	1,500,000

* 1学期あたりの授業料 $1,500,000円 \div 6学期 = 250,000円$ （百円未満は繰り上げ）

6. 長期履修が許可された年限を変更する場合

原則として長期履修が許可された年限で履修し修了することとします。ただし、やむを得ず許可された年限を変更する必要がある場合は、変更手続きを期日までに行ってください。学費の取り扱いを変更します。

①長期履修が許可された年限より延長する場合

延長した学期の授業料については、標準修業年限を超過した学生と同様、通常の授業料の半額を適用します。

②長期履修が許可された年限より短縮する場合

既に納入された授業料総額と標準修業年限内での授業料総額との差額を算出し、不足する金額について、修了を短縮した場合の学期で納入していただくこととなります。なお、一度短縮が承認され、その後延長することになった場合、延長した学期の授業料については、通常の授業料の半額を適用します。

出願書類の様式一覧・APPLICATION FORM LIST

様式は、つぎのページ以降に下表の順番通り綴りこんでいます。

提出すべき様式は、要項本文「出願書類」に入試方式ごとに定めていますので、要項本文をよく読み間違いないよう提出してください。

Application forms are put after this page in the same order as the list below. Read thoroughly the required documents section of the examination that you will take and make sure to submit all the forms that are required.

様式		名称	ページ
GS	1	外国籍志願者情報／ APPLICATION SHEET FOR NON-JAPANESE APPLICANTS	43
	2	日本語能力認定書	45
EC	1	大学院入学後希望する研究分野・内容	47～48
	2	提出論文審査申請書	49～50
	3	長期履修制度申請書	51

立命館大学大学院 外国籍志願者情報

RITSUMEIKAN UNIVERSITY GRADUATE SCHOOL APPLICATION SHEET FOR NON-JAPANESE APPLICANTS

[注意 / NOTE]

日本国籍を有しない者(特別永住者を除く)のみ記入対象。該当する項目のみ記入してください。

For Applicants who do not have Japanese nationality only (excluding special permanent residents). Complete only the sections that apply to you.

氏名 Name	
受験番号* Examinee No.	

* 記入不要 Office use only

職 歴 Work experience	勤務先 (所在地) Name of employer (Address)	勤務内容 Job description	勤務期間 Period of employment
	()		(MM/DD/YYYY)

兵 役 Military service	終了 from _____, _____ to _____, _____. Finished month year month year	終了予定 _____, _____. Duty (to be) completed month year
-------------------------	---	---

日本国内の 緊急連絡先 Emergency contact info in Japan	現住所 Address 〒 _____ Phone number: _____	
	氏名 Name: _____	職業 Occupation _____
	志願者との関係 Relationship to applicant _____	

以上の通り、相違ありません。
I certify that the above statements are true and correct to the best of my knowledge.

日付 (Date) : _____ (MM/DD/YYYY) 署名 (Signature) : _____ .

日本語能力認定書

志願者氏名： _____

住 所： _____

日本語講師、日本政府在外公館員または適当な方に記入を依頼し、厳封してください。

	優	良	可	不可
話す力	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
聞く力	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
書く力	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
読む力	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

注：日本語での修学を前提として、熟達程度の
該当箇所にチェックしてください。

評価基準

優 ー日本における日常生活、大学での勉学ともに
十分にこなせる能力を有する。

良 ー半年未満の今後の指導で、優レベルの能力を
有する可能性がある。

可 ー一年未満の今後の指導で、優レベルの能力を
有する可能性がある。

不可ー初歩的な能力であり、長期に渡る十分な指導が
必要である。

方法： _____

使用した教科書： _____

備考： _____

【記入者】所属： _____

役職： _____

氏名： _____

住所： _____

署名： _____

日付： _____

立命館大学
Ritsumeikan University

受験番号（記入不要）

立命館大学大学院経済学研究科長殿

長期履修制度申請書

私は、在学中に職業を有することにより、学修・研究時間を充分に取ることが出来ず、標準修業年限で修了することが困難であり、標準修業年限を超えて一定の期間にわたり計画的に教育課程を履修することを希望します。

長期履修を希望する年限	年	修了希望年月	年	月
-------------	---	--------	---	---

入試方式			
氏名	印		
勤務先名称			
職種		就業形態*1	
申請理由 *記入内容は要項内の『「長期履修制度」に関するご案内』をご覧ください。			

*1 就業形態の記入例：正社員、契約社員、派遣社員 等

以下は記入不要

研究科受付	研究科審議	審議結果	本人通知	財務部受付
年 月 日	年 月 日	許可・不許可	年 月 日	年 月 日
備考				

